



主な内容

- 保育園等の来年4月入園児の申込受付……2面
- 「我孫子市子ども見守り隊」が発足……3面
- 手賀沼エコマラソン交通規制……3面
- 第20回 我孫子国際野外美術展……4面
- アヒコでなんでも学び隊……5面
- 柏ナンバーの図柄デザイン人気投票……6面

我孫子の未来を

応援しよう

皆さんからの寄付を活用しています

市では、より充実した事業を行うために、目的ごとに基金を設けています。皆さんから頂いた寄付金は、寄付の目的に応じて各基金に積み立て、毎年、基金を活用してさまざまな事業を行っています。皆さんの善意がまちづくりの支援につながっています。

寄付の方法

- ◎現金の持ち込み  
市役所本庁舎2階の財政課へお申し出ください。
- ◎納付書による銀行振り込み  
財政課から納付書を送付しますので、指定の金融機関窓口で納付してください。

寄付による税の優遇措置

一定の条件を満たすと、所得税、法人税、相続税、住民税の控除を受けることができます。



▲水の館をリニューアル

より良いまちづくりのために 皆様の善意をお待ちしています



我孫子市長 星野 順一郎

市では、日ごろより多くの皆様から寄付を頂いております。ご厚意にあらためて感謝申し上げます。頂いた寄付金は寄付された方の趣旨に沿って、目的ごとの基金に積み立て、安全・安心で魅力あるまちづくりに活用しています。

市の財政運営は市税の減少や社会保障関係費の増加の影響で、厳しい状況が続いています。そのような中でも、公共施設の老朽化や手賀沼親水広場の整備など大規模事業を進めるうえで、基金は貴重な財源となっています。我孫子市のかげやく未来の創造に向け、これからも皆様の善意をお待ちしております。

ふるさと納税について



▲バリアフリーに生まれ変わった新木駅



▲小・中学校の楽器を購入

市の魅力をPRするため、市外にお住まいの方からは、ふるさと納税に「ふるさと」のイメージを贈ることで、親戚や友人の方などにぜひお勧めください。※市内の方が我孫子市にふるさと納税をした場合、お礼品の贈呈はありません。

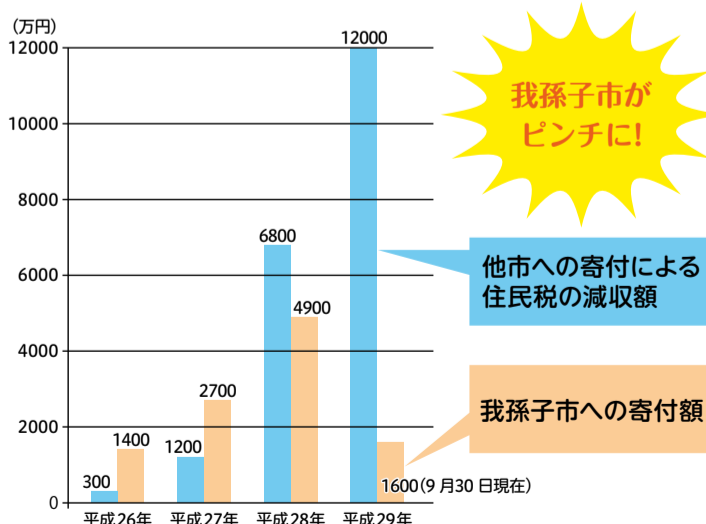
財政課・内線223

ふるさと納税で市の財源が失われています

過熱する返礼品競争の影響で他市へふるさと納税をする方が増えたため、本来、市の財源となる住民税が減少しています。このままふるさと納税による住民税の減収額が増加すれば、市民サービスへの影響が懸念されます。減少した住民税の75%は地方交付税で補てんされますが、市ではふるさと納税における税額控除の制度の見直しを要望しています。

財政課・内線223

我孫子市における住民税の減収額および市への寄付額



主な基金の種類と使いみち

基金の種類	使いみち(実績を含む)	担当課
ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金	手賀沼および周辺の保全活用(手賀沼親水広場の施設改修、鳥の博物館の施設改修)	企画課
国際・平和交流推進基金	平和都市宣言30年記念イベントの開催など	
成田線輸送力強化等整備基金	駅の整備(新木駅自由通路・橋上駅舎の新設)	
公共施設整備基金	手賀沼親水広場の施設改修など	市民安全課
災害対策基金	災害予防、災害復旧・復興(防災備蓄倉庫・無線の整備、ふさ復興会館の整備など)	
清掃工場建設基金	ごみ処理施設の建て替え	クリーンセンター
社会福祉事業基金	社会福祉施設の整備と福祉の増進(こども発達センターの整備、保育園の改修、高齢者・障害者施設の整備費補助など)	社会福祉課
緑の基金	自然環境の保全(市民の森・手賀沼沿い斜面林の用地取得など)	公園緑地課
教育振興基金	小・中学校の楽器や運動用具の購入など	教育委員会総務課
スポーツ振興基金	市民体育館の改修など	教育委員会文化・スポーツ課
めるへん文庫基金	めるへん文庫の刊行	
文化財保存基金	文化財の保存活用(旧井上家住宅の保存、市史編さんなど)	
文化施設整備基金	文化交流拠点施設の整備	